

平成 19 年(2007 年)1 月 25 日

【自治労明石市水道労働組合への回答】

2006 年水道、下水道等公営企業評議会職場改善の統一要求等について(最終回答)

- 1 明石市水道サービスセンターについては、業務委託に伴う業務量の減少により、退職者不補充としているところである。
今後も業務内容を検討し、業務量に応じた適正な職員数の配置を行う考えである。
- 2 水道サービスセンター長の処遇については、現在の職務、責任度から 5 級職の職務内容であり、現行が妥当であると考えている。
- 3 営業課については、業務委託の拡大に伴う職員数の削減を予定している。
しかし、来年度については、職員の休業取得により、職員数の削減は難しいと考えている。
- 4 浄水場の委託については、現在、魚住浄水場の夜間等運転業務委託導入に向けた検討会を所管課で行っているところである。
今後、魚住浄水場の夜間等運転業務委託の結果、水道水を安全に安定して利用者に供給することが可能であると判断した場合は、他の浄水場についても検討する考えである。
- 5 今年度、5 課から 4 課へ体制が変わったことについては、部内で検討会を 6 回実施し、その問題点等を検証してきたところである。
その結果、現在の事務分担、職員配置について、見直しをする考えである。